

平成30年度 第3回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年12月17日 午後03時00分～午後05時00分

開催場所	当署4階 講堂	出席者	協議会委員 8名 署長ほか 2名
------	---------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 指定重点犯罪発生状況（本年9月から11月と前年の比較）
特殊詐欺が昨年に比べ大幅に減少し、他の犯罪は、ほぼ前年と同じであることを説明した。
- 2 主な検挙事例
本年9月から11月の検挙事案について説明した。
（1）凶悪事件犯人の検挙
（2）特殊詐欺犯人の検挙
（3）拳銃所持犯人の検挙
（4）未成年者誘拐犯人の検挙
- 3 交通事故発生状況（本年9月から11月と前年の比較）
交通人身事故発生件数は前年比+35件、死者数は+2名、軽傷者は+36名と増加し、重傷者は増減がなかったことを説明した。
- 4 災害発生時の対応について
平成30年第2回会議において協議会から出された「交通規制と震災救援所について教えてほしい。」等との要望について説明した。
- 5 自転車の正しい乗り方について
平成30年第2回会議において協議会から出された「自転車の正しい乗り方について教えてほしい。」等との要望について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
（1）年末年始に向けた街頭犯罪等抑止対策について
年末地域安全活動及び年末年始特別対策について説明した。
（2）少年犯罪防止対策について
少年事件発生状況、検挙状況、非行防止対策及び福祉犯罪対策について説明した。
以上について説明し、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
（1）年末年始に向けた街頭犯罪等抑止対策について、ただいま署長から説明があったとおり取り組んでいただきたい。また、「初詣の参拝客警戒活動を適時実施してほしい。」旨の要望があった。
（2）少年犯罪防止対策について、ただいま署長から説明があったとおり取り組んでいただきたい。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「自転車が通行できる歩道では、分かりやすく歩道通行可の標識を設置してほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「災害発生時における『警察』、『消防』、『区』の任務分担について説明してほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第2回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年09月21日 午後02時00分～午後04時00分

開催場所 当署4階 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 指定重点犯罪発生状況（本年6月から8月と前年の比較）
侵入窃盗、ひったくり、特殊詐欺が昨年に比べ大幅に増加し、他の犯罪は、ほぼ前年と同じであることを説明した。
- 2 主な検挙事例
本年6月から8月の検挙事案について説明した。
（1）強盗事件犯人の検挙
（2）特殊詐欺犯人の検挙
（3）薬物所持犯人の検挙
- 3 交通事故発生状況（本年6月から8月と前年の比較）
交通人身事故発生件数は前年比-1件、軽傷者は-2名で減少し、死者、重傷者は増減がなかったことを説明した。
- 4 特殊詐欺被害防止対策について
本年に入ってから増加している特殊詐欺の手口と被害防止対策推進状況について説明した。
- 5 路上駐車の実態について
路上駐車の実態と取締り活動ガイドラインの見直しについて説明した。
- 6 駅前の自転車駐輪状況について
駅前の自転車駐輪場の整備状況、駐輪状況及び放置自転車撤去状況について説明した。
- 7 地域警察官の活躍について
通信指令・無線通話技能競技大会の結果について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
（1）児童虐待の現状と対策について
児童虐待の態様と発生状況、事案紹介及び対策状況について説明した。
（2）震災発生時の対応について
震災、風水害発生時の救出救助活動、交通対策及び事前対策推進状況について説明した。
以上について説明し、更なる取組のあり方について意見等を求めた。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
（1）児童虐待の対策について、ただいま署長から説明があったとおりに関係機関と連携を図っていただきたい。
（2）災害発生時の対応について、ただいま署長から説明があったとおりに取り組んでいただきたい。また、
ア 交通対策で、規制が解除されるのはどのような時であるか、抑制とは具体的にどのような規制であるか。
イ 指定されている避難所や遺体安置所に人があふれた時の対応として、事前に依頼している施設はあるのか。
との質問があった。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「自転車のマナー違反が多いので指導してほしい。ルールも教えてほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「地域で活動している地域警察官と意見交換会を実施したい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成30年度 第1回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年06月19日 午前10時00分～午前11時45分

開催場所 当署4階 講堂
出席者 協議会委員 8名
署長ほか 2名

内 容

[業務説明]

- 1 指定重点犯罪発生状況（本年3月から5月と前年の比較）
侵入窃盗、ひったくり、特殊詐欺が昨年に比べ大幅に増加し、他の犯罪は、ほぼ前年と同じであることを説明した。
- 2 主な検挙事例
本年3月から5月の検挙事案について説明した。
（1）大麻所持犯人の検挙
（2）覚せい剤使用犯人の検挙
（3）強盗犯人の検挙
- 3 交通事故発生状況（本年3月から5月と前年の比較）
交通人身事故発生件数は前年比+4件、軽傷者は+17名で増加し、死者、重傷者は増減がなかったことを説明した。
- 4 テロ対策訓練の実施について
5月14日、銃器、爆発物を所持したテロリストが大規模集客施設「杉並公会堂」に観客を人質にたてこもる想定で実施した訓練状況を説明した。
- 5 取締り活動ガイドラインについて
取締り活動ガイドラインの設定状況と見直しについて説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
（1）大麻や覚醒剤事案及び危険性について
規制薬物の種類と体に対する影響、薬物乱用防止に関する広報活動及び安全指導状況を説明した。
（2）特殊詐欺について
特殊詐欺の手口、被害発生状況及び被害防止対策推進状況について説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
（1）薬物乱用防止対策として、学校等教育現場において、警察官が直接指導を実施してほしい。
（2）特殊詐欺対策について
ア 秋の敬老会や幼稚園の祖父母の会等で広報したらどうか。
イ 宅配サービスや介護ステーションへ協力依頼をしたらどうか。

[その他の意見要望等]

- 1 委員から「警察の最新機材や施設など視察は可能かどうか教えてほしい。」旨の要望があった。
- 2 委員から「荻窪署の取締り活動ガイドラインは、隣接署に比べ広範囲ではないか。駐車違反の実態は駐車監視員が導入される前と比較してどのような状況か教えてほしい。」旨の要望があった。
- 3 委員から「駅前の自転車の駐輪状況は減少しているが、過去と比較してどのような状況か教えてほしい。」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第4回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成30年03月15日 午後03時00分～午後04時30分

開催場所	荻窪警察署	出席者	協議会委員 7名 署長ほか 2名
------	-------	-----	---------------------

内 容

[業務説明]

- 1 当署における指定重点犯罪の発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況
前年と比較して説明した。
- 4 前回会議で出された要望等
 - (1) 「荻窪警察署でハザードマップを作成してほしい。」旨の要望について作成した管内ハザードマップについて説明した。
 - (2) 「防犯カメラ設置状況、効果について説明してほしい。」旨の要望について防犯カメラの設置状況と防犯効果、助成金等について説明した。
 - (3) 「自転車に対する安全教育と広報活動をしてほしい。」旨の要望について管内発生死亡事故に伴い、改めて荻窪警察署における広報活動、小中学校に対する安全教育を実施した旨を説明した。
 - (4) 「荻窪駅北口等の交通違反が多いため対策を講じてほしい。」旨の要望について荻窪駅北口、桃井四丁目交差点における交通表示板の効用について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
警察相談業務の現状について
 - (1) ストーカー、DV、児童虐待等について、警視庁、及び管内での相談状況を説明した。
 - (2) DV事案に対する対応について、事例を交えて説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
 - (1) 相談業務について、よく理解できた。スクールサポーター等による連携の強化を望む。
 - (2) 生活相談係の大変さが伝わってきた。活躍をもっとPRしてほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 「委員から大麻や薬物について、その危険度等の教育、広報活動の強化をしてほしい。」旨の要望あった。
- 2 「委員から電動アシスト付自転車の運転が危ない事が多い。」旨の意見があった。
- 3 「委員から車道を走る自転車について、自転車利用者だけでなく、車両の運転手に対する自転車安全教育も必要だと思う。」旨の意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第3回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年12月19日 午前10時00分～午前11時40分

開催場所 荻窪警察署
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

[業務説明]

- 1 当署における犯罪発生状況について（本年9月から11月末の結果）
指定重点犯罪において、特殊詐欺が昨年より+10件と増加し、他は例年並みであることを説明した。
- 2 主な検挙事例
特殊詐欺犯人の検挙、侵入盗犯人の検挙、殺人未遂犯人の検挙、ストーカー犯人の検挙及び出資法違反犯人の検挙について説明した。
- 3 交通事故の発生状況（本年9月から11月の結果）
交通人身事故発生件数が前年比-33件、重傷者-1件、軽傷者-42件と大きく減少していることを説明した。
- 4 協議会からの意見要望の取組結果について
「警察の発信する情報の効果的な在り方」について、管内発生、特に子供に対する犯罪の発生について区立幼稚園、保育園以外の私立の施設に対する情報発信の取り組みをメール警視庁配信を含めて説明した。
- 5 「児童虐待の現況」
児童虐待の種類、警視庁と荻窪署の通告数について説明した。
- 6 「女性警察官の登用」について
各課の女性警察官の活躍状況、女性の職域拡大について説明した。
- 7 「自転車レーン設置後の効果」について
未だ統計が出ていない旨説明し、当署における自転車ナビマークや自転車ナビラインなどの「自転車ナビルート」の設置について説明した。

[警察署の業務に関する意見等の聴取]

- 1 署長から協議会への説明内容
「災害発生時の対応、Jアラート」について
災害発生時の対応と杉並区のハザードマップの紹介、荻窪署の災害に対する取組を説明した。また、Jアラートの仕組みの紹介、発令時の行動を説明した。
- 2 警察署協議会からの意見要望等
(1) 避難場所の周知が必要であり、ハザードマップの作成と広報をお願いしたい。
(2) Jアラートの警報について、実際警報が鳴ったとき、どうすればいいのが詳細なマニュアルがほしい。

[その他の意見要望等]

- 1 当署発生の死亡事故を踏まえ、自転車の交通事故を減らすため、「今後も安全教育、広報活動を継続してもらいたい。」旨の要望
- 2 「以前設置してもらった管内荻窪駅北口ロータリーへのバス以外の車両進入禁止の表示及び桃井四丁目交差点の吉祥寺方向へ向かうドライバーへの案内板について、設置前と設置後の効果について確認したい」旨の要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第2回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年09月19日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所	当署 講堂	出席者	協議会委員 9名 署長ほか 2名
------	-------	-----	---------------------

内 容

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

1 前回の答申に対する回答

「中・高校生で不登校の生徒の中には、特殊詐欺の受け子等で検挙された者もいることから、受け子にならないための各種施策を実施していただきたい。」旨の答申を受け「中・高校生が振り込め詐欺の受け子にならないための方策」として、管内13の中学校や高校と連携して、「非行防止教室」、「セーフティー教室」、「学校運営連絡協議会」を当署少年係を中心に実施しており、中・高校生を犯罪に巻き込ませないよう関係機関と連携して取り組んでいる旨説明を行った。

2 意見要望に対する回答

「発砲事件等の重大事件が発生した際に、危機管理の観点から一刻も早く住民に知らせてほしい。」との意見要望に対し、現在は「済美教育センター」から区内全ての小中学校に情報が伝達されるシステムが構築されており、今後、私立学校に対しても情報提供されるよう区役所に申入れをしている旨を説明した。

[業務報告]

- 1 管内指定重点犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況

荻窪警察署管内の犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を前年同時期と比較して説明した。

[諮問]

荻窪署地域警察の活動について

[答申]

警察から発信する情報の効果的な広報の在り方について、各種広報媒体の活用、女性警察官の積極的な登用、関係機関との連携等を踏まえた検討及び積極的な広報の実施をしていただきたい。

[意見・要望等]

- 1 警視庁管内及び荻窪警察署管内における「自死者」、「虐待事案」について、統計数と把握しているその「理由」について教えていただきたい。
また、その中で特異な事例の紹介と警察としての取組について教えていただきたい。
- 2 近年、都内の幹線道路等には「自転車専用レーン」の設置が進められているが、同レーン設置後の、自転車が関与する事故率を踏まえた実態とその効果について教えていただきたい。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成29年度 第1回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年06月13日 午前10時00分～午後00時00分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、各委員による会長の互選及び会長による副会長の指名を行った。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

1 前回の答申に対する回答

「特に小学生・中学生の時期に自転車に関する交通ルールを徹底させることが将来的に安全な自転車の利用につながることから、安全教育をさらに推進していただきたい。」旨の答申を受け、「小・中学生に対する交通安全教育の推進」として、小学生に対しては入学直後の1年生に対して「横断歩行訓練」を実施し、中学生に対しては「スケアード・ストレート方式（交通事故の再現）」による自転車教室を実施している旨を説明した。

2 意見要望等に対する回答

(1) 荻窪ビル・カメラ防犯協会による、防犯カメラ設置助成金等について
荻窪ビル・カメラ防犯協会会則の一部改正による助成金制度の新設について説明し、防犯カメラ設置促進に向けた活動について説明した。

(2) 自転車ルールの周知について

「自転車で違反をした場合の罰則についてもっと広く周知すれば、違反をする人が減って交通事故防止につながると思われることから、さらに周知してほしい。」との要望を受けて、「新聞折込チラシによる情報発信」や、交通安全協会等の団体と協力して「街頭交通事故防止キャンペーン」等を実施し、自転車利用者に対する直接指導を行っている旨を説明した。

[業務報告]

- 1 管内指定重点犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況
- 4 駐車監視員活動ガイドライン

荻窪警察署管内の犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を前年同時期と比較して説明した。

駐車監視員活動ガイドラインについて説明し、意見等を聴取した。

[諮問]

特殊詐欺の現況と対策について

[答申]

中学生・高校生で不登校の生徒の中には特殊詐欺の受け子等で検挙された者もいる実態があることから、受け子にならないための各種施策を推進して頂きたい。

[意見・要望等]

「以前、住んでいる地域付近で発砲事件があり、その事件を知ったのは数時間経ってからであった。施設の安全管理の責任者として、さらには一住民としては、身に危険が及ぶ可能性のある事件等については自衛策をとるためにも一刻も早く知らせてほしい。」との要望があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。

平成28年度 第4回 荻窪警察署協議会 議事概要

開催日時 平成29年03月16日 午前10時00分～午前11時30分

開催場所 当署4階講堂
出席者 協議会委員 9名
署長ほか 2名

内容

会議に先立ち、副会長から、平成29年2月15日(水)に開催された第四方面区内警察署協議会代表者会議について報告があった。

[前回の答申等に対する警察署の取組結果]

- 1 前回の答申に対する回答
「防犯カメラ設置に関する助成金等について、東京都や区、省庁などが実施している取組等を紹介し、防犯カメラ設置をさらに推進して頂きたい。」旨の答申を受け、各種補助金制度を説明するとともに、管内に新たに設置された「商店街の防犯カメラ」、「街角防犯カメラ」、「通学路防犯カメラ」について説明した。
- 2 意見要望等に対する回答
 - (1) 荻窪駅北口ロータリーへ入る車両への案内看板について
設置要望を受けていた3か所及び当署で選定した1か所について東京都建設事務所に案内看板設置を依頼していたところ、設置することが決定し、さらに、既に設置されている案内看板についても新調することが決定した旨を回答した。
 - (2) 高齢者の事故率について
「近年、報道等で高齢者による事故のニュースを多く耳にし、高齢者による事故が多発しているように感じるが、10年前と比較してどうか。」との意見があったことから、10年前と現在を比較した都内における全事故に占める高齢者の割合及び管内における4年前と比較した同割合について説明した。
 - (3) 荻窪駅北口ロータリーにおける信号機の設置について
「荻窪駅北口ロータリー内に入る車両が、同所に設置の横断歩道を通行する歩行者が多くてなかなか通行することができないことから、信号機を設置することはできないか。」との意見要望を受けて、本部主管課と実査した結果を踏まえた信号機設置の是非について説明した。

[業務報告]

- 1 管内指定重点犯罪発生状況
- 2 主な検挙事例
- 3 交通事故発生状況

荻窪警察署管内の犯罪発生状況、検挙事例、交通事故発生状況を、前年同時期と比較して説明した。

[諮問]

自転車の通行方法等について

[答申]

特に小学生・中学生の時期に自転車に関する交通ルールを徹底させることが、将来的に安全な自転車の利用につながることから、安全教育をさらに推進して頂きたい。

[意見・要望等]

- 1 「荻窪ビル・カメラ協力会による防犯カメラ設置助成金等について、設置促進に向けた今後の動向等があれば教えて頂きたい。」との要望があった。
- 2 「管内バス停前に所在する店舗の一部商品が歩道上にはみ出しており、これによって歩道が狭くなっていることから自転車と歩行者が接触しないか心配である。店舗に改善してもらうように注意して頂けないか。」との要望があった。
- 3 「自転車で違反をすると厳しい罰則があることをもっと利用者に周知すれば、違反をする人が減って事故防止になるのではないかと。よって、春の交通安全運動期間中に自転車乗車中の禁止行為等について広く周知するのはどうか。」との意見があり、署長から「自転車の取締りについては、当署独自の『取締り旬間』を設けて取り組むことが決まっている。」旨を回答した。
- 4 「管内にも自転車ナビマーク・ナビラインが設置され、逆走する自転車が大幅減少したように感じる。自転車利用者に交通ルールを守ってもらう非常に良い取組だと思う。」という意見があった。

その他

詳細な会議録については、各警察署及び警視庁情報公開センターにおいて閲覧することができます。